

# 「みやざき産業振興戦略」に係る令和元年度の主な取組(概要版)

## 方針1 将来にわたって地域の経済と雇用を支える企業・産業の振興

### 1 中核企業の育成

産学金労官で構成する企業成長促進プラットフォームにおいて、中核企業へと成長することが見込まれる企業や地域の経済をけん引する企業を「成長期待企業」や「未来成長企業」として、それぞれ集中的な支援を実施した。

- ・ 成長期待企業22社に対する企業訪問や専門家派遣など伴走型支援(226回)
- ・ 新たな「未来成長企業」の選定(選定企業数31社)

### 2 中小・小規模企業の振興

商工会等を通じた小規模事業者支援や(公財)宮崎県産業振興機構による相談対応、融資等による金融支援により、中小・小規模企業の経営安定や活性化を図った。

- ・ 商工会等を通じた専門家の派遣(510件)
- ・ 若手経営者養成塾の開催(8回)
- ・ よろず支援拠点やフードビジネス相談ステーションでの相談対応(8,210件)
- ・ 低利な融資等による金融支援(新規融資856件、約101億円)
- ・ 都市部のプロフェッショナル人材と県内企業とのマッチング支援(81件)

### 3 成長産業の振興

フードビジネス、医療機器といった本県の強みを生かした成長産業の育成、支援を行った。

- ・ 食品開発センターによる技術力向上支援
- ・ おいしさ・リサーチラボ活用による商品開発支援(18件)
- ・ 食品表示等アドバイザーによる指導・支援(64件)
- ・ ビジネスマッチングコーディネーターによる相談対応、マッチング
- ・ 医療機器産業への参入支援・機器開発等コーディネーターによる支援

### 4 戦略的な企業立地と定着支援

6つの重点分野を中心とした企業へのアプローチを行うとともに、立地企業への継続的なフォローアップを実施し、企業のニーズ把握に努めた。

- ・ 県外事務所等と連携した企業訪問、情報発信・収集(立地認定47件)
- ・ 立地企業へのフォローアップ(342件)

### 5 商業・サービス業の振興

まちづくりと一体となった商店街の活性化や新しい販路・流通システムへの対応促進による商業振興に取り組んだ。

- ・ 商店街のにぎわい創出につながる取組を行う市町村を支援(4市町)
- ・ 商店街のリーダー研修の実施(42名参加)
- ・ インターネットを活用した販路拡大セミナー(56事業者)の実施

## 6 観光の振興

「宮崎県観光振興計画」に基づき、本県の強みを生かしながら、観光事業者等と連携したプロモーションや観光地域づくりに取り組んだ。

- ・国内外からの宿泊客の動向や満足度調査の実施
- ・ゴルフやサーフィン等、スポーツツーリズムに焦点を当てたプロモーション
- ・2019ISAワールドサーフィンゲームス開催や大会に伴うプロモーション



(宮崎市におけるグリーンスローモビリティ  
の運行実験)



(2019ISAワールドサーフィンゲームス)

## 方針2 みやざきで暮らし、みやざきで働く人財の育成・確保

### 1 働きやすい職場づくり

働きやすい職場づくりに関する認証制度等、労働環境の整備に取り組んだ。

- ・「仕事と生活の両立応援宣言」の普及啓発と宣言事業所に対する研修会の開催
- ・「働きやすい職場『ひなたの極』」認証制度の普及啓発(認定企業 元年度末20社)
- ・経営者や労務管理担当者向けの講演会開催

### 2 若者の県内就職促進と離職防止

若者が県内企業に直接触れる機会の創出や県内で働く魅力の情報発信等を行った。

- ・高校と県内企業をつなぐ県内就職支援員の配置(4名)
- ・就職体験フェアや企業ガイダンスの開催
- ・インターンシップを希望する学生と企業のマッチングサイト運営

### 3 U I J ターンの促進

相談窓口やウェブサイトを活用したマッチング支援、県外大学生に向けた情報発信強化等に取り組んだ。

- ・宮崎、東京、大阪、福岡の「宮崎ひなた暮らしU I J ターンセンター」設置(就職相談延べ717件)
- ・U I J ターン就職等の情報を掲載した「ふるさと宮崎人材バンク」のリニューアル
- ・県外大学生に向けた情報提供を行うコーディネータの増員(計4名配置)

#### 4 女性や高齢者など多様な人材の活躍推進

女性や高齢者など、多様な人材の就業を促進するため、訓練やマッチング支援等を行った。

- ・母子家庭の母親等を対象とした職業訓練コースの開設(4名が修了後就職)
- ・「みやざきシニア人材バンク」を活用したマッチング支援
- ・産業技術専門校高鍋校における知的障がい者向け訓練の実施(就職者2名)

#### 5 外国人材の活用

県内で就業する外国人や外国人材を受け入れる企業への支援を行った。

- ・外国人労働者の雇用を検討している企業や商工団体向けセミナーの開催
- ・みやざき外国人サポートセンターの設置・運営(相談件数232件)
- ・外国人留学生等への就職支援

### 方針3 企業の成長等を促す各種支援

#### 1 海外展開の促進

輸出に取り組む企業を支援するため、アジアをはじめ、北米・EUの有望市場において、見本市への出展やプロモーション等に取り組んだ。

- ・海外専門家による県内企業の訪問、輸出有望商品の掘り起こし
- ・海外見本市への出展(中国、香港、タイ)、商談会の開催(米国向け)
- ・県産品の評価会(香港)、焼酎の試飲会・テスト販売の実施(米国、中国、EU)

#### 2 新技術の開発や活用等の支援

新技術の開発や導入促進に向けた可能性調査、研究開発、情報提供等を行った。

- ・工業技術センター、食品開発センターから企業等への技術移転(41件)
- ・産学官共同研究グループによる可能性調査や研究開発に必要な経費の支援(24件)
- ・みやざき新産業創出研究会の開催



(香港見本市出展)



(フード・オープンラボを活用した加工技術研修)

### 3 事業承継支援

「宮崎県事業承継ネットワーク」による円滑な事業承継の実現に向けた支援や、ネットワークの認知度をあげるための普及・広報活動等に取り組んだ。

- ・事業承継診断(2,237件)、簡易版事業承継計画(397件)の策定支援
- ・事業者や商工団体等向け研修会の開催

### 4 起業・創業支援

チャレンジマインドの機運醸成や関係機関と連携した起業・創業者への助言等を行った。

- ・商工団体、専門機関を通じた助言等
- ・創業間もない事業者(4者)への展示会出展支援

## 【成果指標の進捗状況】

指標	戦略策定時 現況値	計画 1年目実績	戦略 目標値
売上高が新たに30億円以上に成長した企業	—	2社 (R1)	3社 (R4)
製造品出荷額等	16,166億円 (H28)	16,917億円 (H29)	17,567億円 (R2)
観光消費額	1,551億円 (H29)	1,832億円 (R1)	1,660億円 (R4)
輸出額	1,845億円 (H29)	2,000億円 (H30)	2,100億円 (R4)
事業承継診断件数(累計)	2,533件 (H30)	4,770件 (R1)	3,000件 (R4)
新規開業事業所数	916件 (H29)	未確定 (R1)	1,000件 (R4)
新規企業立地件数(累計)	184件 (H27~H30)	47件 (R1)	150件 (R1~R4)
県内新規高卒者の県内就職割合	56.8% (H30.3卒)	57.9% (H31.3卒)	60.3% (R4.3卒)
県内大学・短大等新規卒業生の県内就職割合	43.1% (H30.3卒)	43.3% (H31.3卒)	53.9% (R4.3卒)
ふるさと宮崎人材バンクを通じた県内就職者数	105人 (H29)	133人 (R1)	150人 (R4)
工業技術センター等における研究成果の技術移転件数(累計)	124件 (H27~H30)	41件 (R1)	128件 (R1~R4)